

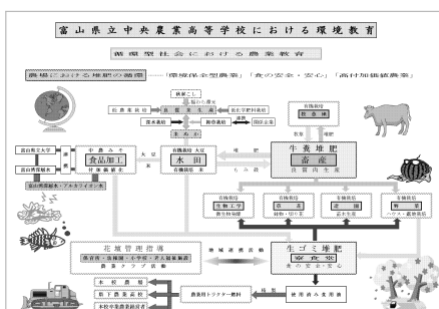
循環型社会における農業

- 1 自治体名： 富山県
- 2 発表者名： 渡辺寛大 (Hiroto WATANABE)、林 歩 (Ayumu HAYASHI)、
渡邊良輔 (Ryosuke WATANABE)
(富山県立中央農業高等学校)
- 3 活動名： 循環型社会における農業
- 4 活動期間： 通年 (2004年度より継続中)
- 5 活動場所： 本校(農場、寮)
- 6 活動人数： 全校生徒 257名

7 活動をはじめた経緯：

畜産廃棄物の有効利用の研究から始まり、学校内で出る多様な廃棄物を有効利用しようという考えからさらなる研究がすすめられている

8 発表要旨：



1) 循環型社会における農業への取り組み

牛糞堆肥

農場で出る牛糞を発酵させ、完熟堆肥として使用し有機栽培を行う

生ゴミ堆肥

本校の寮で出る生ゴミを牛糞同様に堆肥として使用し有機栽培を行う

BDF

使用済み食料油を回収・精製し、農業用トラクター燃料として使用する

良質米生産

前年度にとれた米ぬかをペレット状にし、翌年、水田に撒き、雑草の発生を抑制させる

2) 生徒会活動紹介

「中央農業高校 エコイズム宣言」